

第 472 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2022 年 1 月 26 日（水） 13 時～15 時

II. 場 所 ウェブ会議

III. 議 題

（審議事項）

- (1) リースに関する会計基準の開発
- (2) 金融商品取引法上の「電子記録移転権利」又は資金決済法上の「暗号資産」に該当する ICO トークンの発行・保有等に係る会計上の取扱い
- (3) 金融資産の減損に関する会計基準の開発
- (4) 税金費用の計上区分の検討

本企業会計基準委員会は、新型コロナウイルス感染症への対応として、「企業会計基準及び修正国際基準の開発に係る適正手続に関する規則」第 13 条に基づき、ウェブ会議で実施した。

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) リースに関する会計基準の開発

川西副委員長及び山崎専門研究員より、現行のリース取引に関する会計基準の適用指針における設例の改正案について説明がなされ、第 108 回リース会計専門委員会（2022 年 1 月 17 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (2) 金融商品取引法上の「電子記録移転権利」又は資金決済法上の「暗号資産」に該当する ICO トークンの発行・保有等に係る会計上の取扱い

矢農常勤委員及び木村専門研究員より、「電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱い」の文案、「金融商品取引法上の電子記録移転権利又は資金決済法上の暗号資産に該当する ICO トークンの発行及び保有に係る会計処理に関する論点の整理」の文案及び「コメントの募集及び論点整理の概要」の文案について説明がなされ、第 143 回実務対応専門委員会（2022 年 1 月 18 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (3) 金融資産の減損に関する会計基準の開発

川西副委員長及び越智アシスタント・ディレクターより、金融資産の減損に関する会計基準の開発におけるステップ 1（ECL（IFRS 基準）と CECL（米国会計基準）のどちらのモデルを開発の基礎とするかの選択）及びその前段階の整理の検討の進め方について説明がなされ、第 174 回金融商品専門委員会（2022 年 1 月 11 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (4) 税金費用の計上区分の検討

矢農常勤委員及び宗延専門研究員より、税金費用の計上区分（その他の包括利益に対する課税）についての今後の方向性及び既存の会計基準等の定めとの関係について説明がなされ、第 77 回税効果会計専門委員会（2022 年 1 月 25 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上